

「国道230号^{みすまい}簾舞地区の除草、ゴミ拾い〈春〉」を行います

～「さくらの森」につながる美しい道路景観を守ろう！～

国道230号協働型道路マネジメント検討会では、「さくらの森」（公園）につながる道路空間の景観及び安全の向上を目的に、平成28年度から地域協働による板割沢道路拡幅事業記念植樹区間の環境整備を実施しており、今年で10年目を迎えます。

現在も年2回（春・秋）の活動を継続しており、令和7年度の春においても、「みなみの杜高等支援学校（エコサイクルコース3年生）」の生徒と一緒に、景観保全活動を行う目的や効果などを学びながら除草、ゴミ拾いを実施します。

記

- 日時 令和7年6月27日（金） 10：10～12：20（小雨決行）
- 場所 国道230号（札幌市南区西^{にし}簾舞^{みすまい}バス停周辺）
（※取材を希望される方は、当日10時00分までに現地へお越してください。なお、駐車場は、簾舞まちづくりセンター（札幌市南区^{みすまい}簾舞3条6丁目）をご利用ください。）
- 主催 国道230号協働型道路マネジメント検討会
- 参加者 ^{みすまい}簾舞地区まちづくり連合会、オオムラサキ保存会、みなみの杜高等支援学校、札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート、大和リース株式会社北海道支店、札幌開発建設部
- 内容 除草、ゴミ拾い、環境教育（景観保全活動を行う目的や効果、取り組みの説明）
（※詳細は別紙をご参照ください。）
- その他 〈秋〉は10月上旬を予定。

※協働型道路マネジメント

「協働型道路マネジメント」とは、多様な主体と連携し、地域の持つ資源を最大限に活用した地域の魅力向上を図るとともに、より効率的・効果的な道路の整備・管理を行い、道路の機能・役割を最大限に発揮する取り組みです。

※板割沢道路拡幅事業の記念植樹

平成15年度の国道230号の4車線拡幅工事の完成に併せて「みんなの道を緑で飾ろう！」と、未来を担う子供たちや身近で道路を利用されている町内会の方々に参加いただき植樹を実施しました。樹木が順調に生育し、周辺環境と調和した一方、過密状態などが課題となっていたことから、上記取り組みを平成28年度より実施しています。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

都市圏道路計画課 課長 尾野 定巳（電話番号 011-611-0216 ダイヤルイン）

都市圏道路計画課 課長補佐 大西 功基（電話番号 011-611-0216 ダイヤルイン）



さくらの森につながる美しい道路景観を守ろう！

国道230号協働型道路マネジメント検討会では、平成28年の小金湯さくらの森オープンをきっかけに、さくらの森につながる美しい道路景観を育むための取り組みを進めています。

この取り組みの一つとして、平成28年度より地域との協働により、板割沢道路拡幅事業の記念植樹エリアの一部（西簾舞バス停及び記念碑周辺）の景観保全を実施しています。

令和7年度春の活動は、今年も「みなみの杜高等支援学校（エコサイクルコース3年生）」の生徒と簾舞地域、道路管理者が協働し、バス停及び記念碑周辺の除草、ゴミ拾い、環境教育（景観保全活動を行う目的や効果、取り組みの説明など）を行います。

協働型道路マネジメントとは…

多様な主体と連携し、地域の持つ資源を最大限に活用した地域の魅力向上を図るとともに、より効率的・効果的な道路の整備・管理を行い、道路の機能・役割を最大限に発揮する取り組みです。

検討会では…

「地域の持つ資源を最大限に活用し、地域の魅力を向上させる」「より効率的・効果的な道路の整備・管理を行い、道路の機能・役割を最大限に発揮させる」ことを目標に、道路利用者、道路管理者と関係行政機関が一体となって方策の議論・検討・試行を行っています。



平成15年
記念植樹の様子

<実施概要>

日時：令和7年6月27日（金）10:10～12:20

場所：国道230号 西簾舞バス停周辺

主催：国道230号協働型道路マネジメント検討会

参加者：簾舞地区まちづくり連合会、

みなみの杜高等支援学校、

オオムラサキ保存会、

札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート、

大和リース株式会社北海道支店、

札幌開発建設部

内容：除草、ゴミ拾い、環境教育

令和6年度の様子

